


整理番号	HT28076	分野	生物・自然	(キーワード)DNA、放射線、がん治療
------	---------	----	-------	---------------------

## 東京工業大学

### DNA を傷から守るしくみを「見る」

先生(代表者)	松本 義久(まつもと よしひさ) 科学技術創成研究院 先導原子力研究所・准教授				
自己紹介	1970年佐賀県鳥栖市生まれ。1993年に東京大学理学部生物化学科を卒業、1998年に同大学院で博士(理学)取得。東京大学大学院医学系研究科助手を経て、2006年11月から現職(本年3月までは原子炉工学研究所)。専門は、分子放射線生物学。放射線のからだへの影響を分子レベルで解明するための研究室を立ち上げる。				
開催日時・ 主な募集対象	平成28年8月19日(金)	(対象)	高校生	(人数)	12名
集合場所・時間	東京工業大学大岡山キャンパス 大岡山北1号館	(集合時間)	9:00		
開催会場	東京工業大学大岡山キャンパス 住所: 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 アクセスマップ: <a href="http://www.titech.ac.jp/maps/index.html">http://www.titech.ac.jp/maps/index.html</a>				
内 容					
生物にとって必要な情報を伝える DNA 分子。DNA は常にさまざまな要因によって傷ついています。しかし、生物には DNA の傷を直す仕組みが備わっています。私たちは、日々、細胞がどのようにして DNA の傷、特に、切れた DNA を見つけて直すかを研究しています。今日は、皆さんと一緒に、細胞が切れた DNA を見つけて直しているところを「見て」みましょう!					
スケジュール				持 ち 物	
9:00	集合(大岡山キャンパス大岡山北1号館)				白衣(もしあれば)
9:00-9:45	科研費の説明、講義「DNA を損傷から守るしくみ」、実習説明				
10:00-10:30	細胞培養室に移動、細胞取扱の基本説明、顕微鏡による細胞観察				特 記 事 項
10:30-10:45	コバルト照射施設にて細胞に $\gamma$ 線照射				
11:15-11:30	細胞固定				
11:30-11:45	ブロッキング処理				
11:45-12:00	1次抗体添加				
12:00-13:15	ランチョンセミナー「DNA 修復から病気の治療へ」(休憩含む)				

13:15-13:30	1次抗体洗浄
13:30-13:45	2次抗体添加
13:45-14:45	キャンパスツアー&放射線計測(休憩含む)
14:45-15:15	2次抗体洗浄
15:15-15:30	カバーガラス封入
15:30-16:30	蛍光顕微鏡による観察
16:30-17:00	まとめ、修了式(未来博士号授与)
17:00	終了(アンケート記入後解散)

《お問合せ・お申込先》

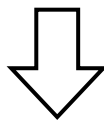
所属・氏名：	東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所・松本 義久
住所：	〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 N1-30
TEL 番号：	03-5734-3703
FAX 番号：	03-5734-3703
E-mail：	yoshim@nr.titech.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月20日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月27日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
松本 義久	H24-26	基盤研究(B)	24390290	DNA二重鎖切断の認識・修復の分子機構に基づく新規戦略による放射線増感剤の創製
松本 義久	H27-29	基盤研究(B)	15H02817	DNA二重鎖切断修復におけるDNA-PKの「リン酸化」機能の存在意義



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。